

歯科材料 9 歯科用研削材料  
一般医療機器 歯科用研磨器材 70907000

CR ポリッシングキット

【形状・構造及び原理等】

〔構造及び成分〕

松風ダイヤモンドポイント FG の 6 形態、コンポマスターの 1 形態及び CR ポリッシャー PS の 3 形態より構成される。

| 品目              | 形態              | 成分                                     |
|-----------------|-----------------|----------------------------------------|
| 松風ダイヤモンドポイント FG | SF215           | 作業部：ダイヤモンド、ニッケルメッキ、クロムメッキ<br>軸部：ステンレス鋼 |
|                 | SF217           |                                        |
|                 | SF219           |                                        |
|                 | SF319           |                                        |
|                 | SF416           |                                        |
|                 | SF440           |                                        |
| コンポマスター         | 28              | 作業部：ダイヤモンド、合成ゴム<br>軸部：ステンレス鋼           |
| CR ポリッシャー PS    | No. 1<br>(コーン)  | 作業部：ダイヤモンド、合成ゴム<br>軸部：PPS 樹脂           |
|                 | No. 2<br>(ディスク) |                                        |
|                 | No. 3<br>(カップ)  |                                        |
|                 |                 |                                        |

〔原理〕

本材は、JIS T 5501 の分類に準じた歯科用回転器具であり、歯科用ハンドピースに装着して回転させ研削及び研磨を行う。

【使用目的又は効果】

本材は、各々個別で市販されている歯科用ダイヤモンドバーの「松風ダイヤモンドポイント FG」と歯科用ゴム製研磨材の「コンポマスター」及び「CR ポリッシャー PS」を組み合わせた歯科用研磨器材であり、歯科充填用コンポジットレジン、歯冠用硬質レジン等補綴物の形態修整用及び仕上げ研磨用として同一包装することで、臨床上の利便性に供することを目的としている。

【使用方法等】

〔使用方法〕

1) 形態修整

松風ダイヤモンドポイント FG を用いて、注水下で形態修整及び形態付与を行います。

2) 仕上げ研磨

①下表のとおり、用途に応じてコンポマスター又は CR ポリッシャー PS で仕上げ研磨を行います。

| 品目           | 用途                                                          |
|--------------|-------------------------------------------------------------|
| コンポマスター      | 歯科充填用コンポジットレジン、歯冠用硬質レジン（特に高強度タイプ）の凹凸の多い面や咬合面及び局所の仕上げ研磨に用いる。 |
| CR ポリッシャー PS | 歯科充填用コンポジットレジン（特に低粘度タイプ）、歯冠用硬質レジンの凹凸の少ない面の仕上げ研磨に用いる。        |

②コンポマスターは乾式で発熱に注意しながら使用します。

③CR ポリッシャー PS は適度に歯面や本材を水で濡らしながら研磨すると効率的な研磨ができます。なお、乾式で使用することも可能です。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) ハンドピースメーカーの指示に従って、シャンクを確実に奥まで挿入して半チャックでないことを確認すること。
- 2) 使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- 3) 本材及び付属のバーステーション II は、耐熱 140℃以下でオートクレープ等の滅菌もしくは薬液消毒、洗浄を行うことで再使用可能です。

- 4) CR ポリッシャー PS は最大 0.5mm の振れを生じる可能性があるため充分注意して使用すること。
- 5) 作業部が外れたり、軸部が折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。
- 6) 乾式で使用する場合は発熱に注意すること。

※【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

下記の最高許容回転速度（回転数）を超えて使用しないこと。

| 品目              | 形態    | 最高許容回転速度                  |
|-----------------|-------|---------------------------|
| 松風ダイヤモンドポイント FG | SF215 | 300,000 min <sup>-1</sup> |
|                 | SF217 | 300,000 min <sup>-1</sup> |
|                 | SF219 | 160,000 min <sup>-1</sup> |
|                 | SF319 | 300,000 min <sup>-1</sup> |
|                 | SF416 | 300,000 min <sup>-1</sup> |
|                 | SF440 | 450,000 min <sup>-1</sup> |
| コンポマスター         | 28    | 20,000 min <sup>-1</sup>  |
| CR ポリッシャー PS    | No. 1 | 5,000 min <sup>-1</sup>   |
|                 | No. 2 |                           |
|                 | No. 3 |                           |

- 1) 変形、キレツ、損傷、汚損等のあるものは使用しないこと。
- 2) 目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等を使用すること。
- 3) 松風ダイヤモンドポイント FG は注水下で、ソフトタッチで断続的に切削すること。
- 4) 本材を使用して研磨する際には、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- ※ 5) 再使用する際には、清掃液、消毒剤を用いて付着物を除去した後、オートクレープ又はケミクレープによる滅菌もしくは薬剤による消毒をすること。（乾熱滅菌は避けること。）  
なお、塩素系消毒剤には長時間浸さないこと。また、清掃液・消毒剤・滅菌器については、各製造業者の指示に従い正しく使用すること。

※【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。
- ※・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 11  
電話番号 075-561-1112